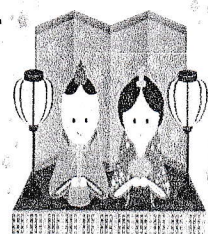


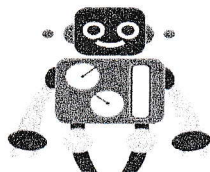
あきやま子どもクリニックニュース2019年3月号



今年もう3月です。我が家にいる孫も、間もなく7か月になります。嫌がっていた離乳食も少しずつ食べ始めました。やっと寝返りをし、またうつぶせの姿勢もとるようになってきました。1つできれば次はこれと願いはつきませんが、ゆっくりとこの時期の育児を楽しみたいものです。

院長より

「クリニックのロボット達」



3年前から「パロ君」というアザラシのロボットがいました。昨年「パロミちゃん」という女の子のアザラシロボットもいます。

そして、この1月から「ロボ君」というアイボがきました。子ども達にも大人にも人気です。

これから子ども達はロボットと共生する時代が来るかもしれません。そのためにロボットに触れていることはいいかと用意してみました。

一緒にかわいがっていただければ幸いです。

最近の流行っている病気

大流行したインフルエンザもようやく少なくなってきました。嘔吐・下痢の急性胃腸炎、咳がひどいマイコプラズマ感染症が目立ってきました。感染症として、水痘、突発性発疹、溶連菌感染症、りんご病があります。

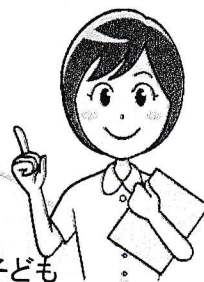
Mama&Baby(産後ケア)



先日、産院を退院したばかりのお子さんともうすぐ4か月になるお子さんが利用されました。小さいお子さんのお母さんは「3か月たつとこんなに大きくなってにこにこ笑うようになるのですね」と、大きいお子さんのお母さんは「こんなに小さかったのね」とおっしゃっていました。毎日の育児を一生懸命に頑張っている時に、ちょっと先のことを想像したり、今までのことを振り返ってみると、少し肩の力が抜けるのではないのでしょうか。笑顔で育児ができるよう応援しています。

(文責 酒井敏恵)

訪問看護ステーション



医療ケアなどが必要な大人、子どもが地域で生活するための支援として、訪問看護ステーションが増えていきます。圧倒的に大人の割合が多いので、小児を受け入れる訪問看護は少ない状況でした。しかし、最近になり、医療的ケアを必要とする子どもたちが増えてきていることもあり、三鷹市内でも小児も対象とする訪問看護が増えているそうです。地域全体で支える力が育ち、より良い支援ができると良いと思います。

(文責 梅田可愛)

病児保育室便り



今月は保育中にあったエピソードを紹介します。先月、お子さんが少ない日に小学生のお子さんの提案で「ボール探しゲーム」をしました。お子さんとスタッフが順番に隠したり探したりしました。もう一人、3歳のお子さんも探す人で参加をしていました。すると3歳のお子さんが「あったよ！」と言うので見に行くと、スタッフからはボールは見え「ないよ。」と言ったのですが、お子さんは「あるよ！」と言うのでしゃがんでみると、立った時には見えていなかった所にありました。スタッフが「本当だ。あったね。」と言うと、お子さんたちは嬉しそうでした。このゲームを通して大人と子どもの目線は全く違うのだと改めて感じました。

(文責 千葉美香)

今月の代診と休診



6日(水)	午後診療	宗像先生
8日(金)	午前診療	宗像先生
9日(土)	早朝・午前	宗像先生
12日(火)	午後診療	宗像先生
13日(水)	午後診療	宗像先生
15日(金)	午前診療	宗像先生
19日(火)	午後診療	宗像先生
27日(水)	午後診療	宗像先生

木曜日早朝・午前診療は那須先生です。